

日向茂教授退職記念号によせて

フクダ, ヒロシ / 福多, 裕志 / FUKUDA, Hiroshi

(出版者 / Publisher)

法政大学経営学会

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

経営志林 / The Hosei journal of business

(巻 / Volume)

42

(号 / Number)

2

(開始ページ / Start Page)

1

(終了ページ / End Page)

1

(発行年 / Year)

2005-07-30

(URL)

<https://doi.org/10.15002/00016666>

日向茂教授退職記念号によせて

日向茂先生は、2005年3月をもって法政大学経営学部を退職されました。日向先生の御功績にたいし尊敬と感謝の念を込め、本号を退職記念論文集として献呈いたします。

先生は、東京教育大学理学部数学科を卒業後、同大学大学院理学研究科に進まれ、同大学理学部文部教官助手を経て、1977年法政大学第一教養部専任講師に就任、1983年同教授、2003年法政大学の教授会改組に伴い、経営学部教授に着任されました。第一教養部兼任助手時代を含めると通算42年の長きに渡り、本学における数学教育と研究に心血を注がれてこられました。

この間、1984年の第一教養部教授会主任時には、多摩キャンパス移転を巡り経済学部、社会学部の両学部と数多の難題について折衝し今日の3キャンパス時代の礎を築かれ、また、2000年10月より4年間に渡って務められた法政大学健康保険組合理事長職にあつては数々の新機軸を打ち出し、教職員にたいする福利厚生面での質的向上に多大なる貢献をなされたことは未だ記憶に新しいと思います。

先生のご専門は数学基礎論、特に証明論であり、クルト・ゲーデルの定理に関わる御業績は高く評価されておりますが、私には難解すぎて的確な紹介をできないことが悔しくもあり、また先生にたいし申し訳ない気持ちで一杯であります。第一教養部に所属されていた先生に、数学を得手としない私が稚拙な質問を投げかけた際も、いつも丁寧にそして真摯に数学の面白さを語って頂いたことは忘れられません。

経営学部へ移籍された後も、経営学部における基礎教育の充実に向けて先生より適切なお助言を賜りました。ここに経営学部スタッフ一同、改めて先生のご指導に深く感謝いたします。どうか、健康には最大限の注意を払われ、ますますお元気でご研究の継続とご趣味の深化を祈念しつつ、退職記念号の辞とさせていただきます。

2005年6月

法政大学経営学部長

福 多 裕 志